

院内がん登録から見える —脳腫瘍—

広島市立広島市民病院
医療支援センター 診療情報管理室

梅本 礼子

国立がんセンター院内がん登録中級者
国立がんセンター院内がん登録指導者
国立がんセンターがん登録実務者研修専門家パネル委員



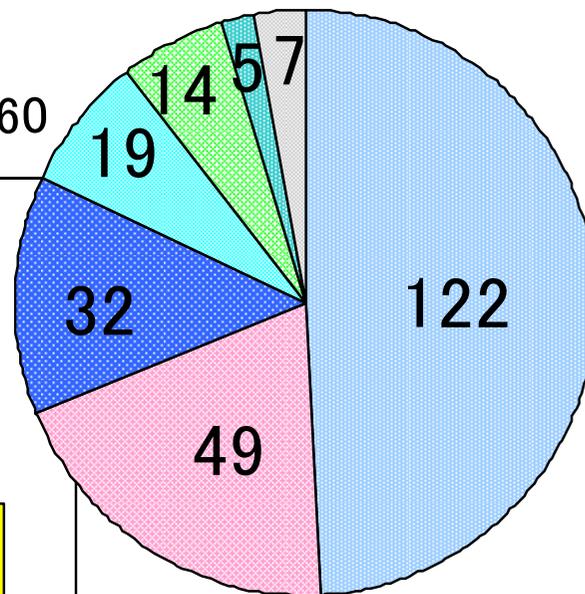
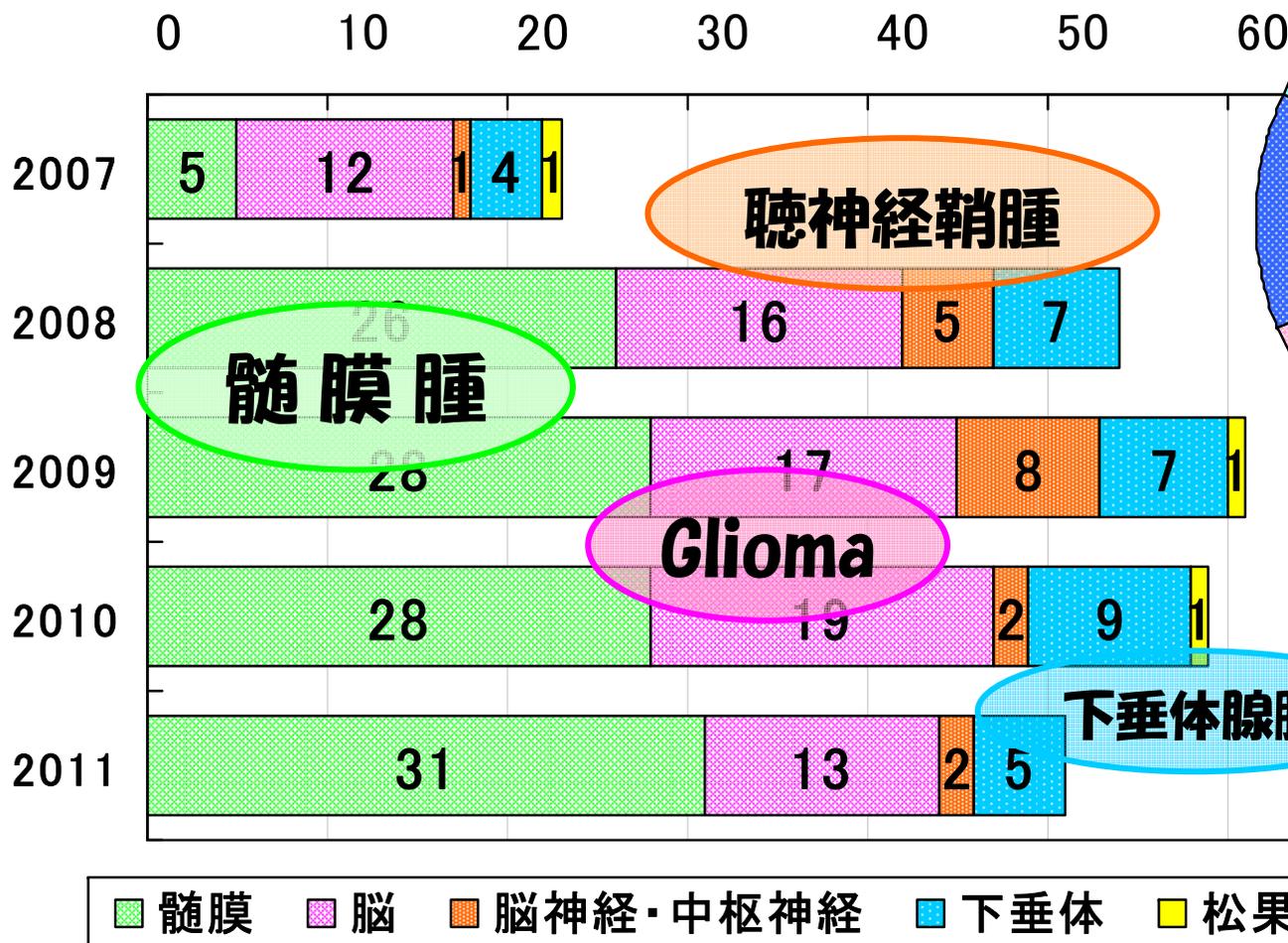
症例区分	生存率を算定する上で対象となる症例範囲を決定する区分 症例区分2: 診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 症例区分3: 他施設で診断確定され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行がなされた症例。 上記を集計対象とし、算出することとする。
治療前ステージ	UICCの定めるステージング方法に基づき、何らかの治療の行われる以前につけられた病期を指す。 我国の通常臨床現場で使用されるがん取扱い規約に基づくステージとは若干異なる部分がある。 癌腫が分類の対象となっていることから、組織診断名コードをもとに、肉腫やリンパ腫、カルチノイドを除いて集計している。
治療	登録対象となったがんに対する初回治療である。
初回治療	治療開始時点で計画された一連の治療のことであり、症状・治療の進行に従って後に追加された治療は含まれないことに注意する必要がある。特に当初、経過観察が計画されて病状が悪化したために治療が行われた場合も初回治療はなしとなる。初回治療として計画されていても、他院で施行されたものは登録されず、登録施設で行われた治療のみが登録対象となる。症状緩和的な目的でおこなわれた手術や放射線治療も部分的に腫瘍に対する治療であるといえることから、登録対象の治療に含まれる。

院内がん登録 脳腫瘍

登録年別登録数推移

および腫瘍組織の割合

2007年～2011年
248例

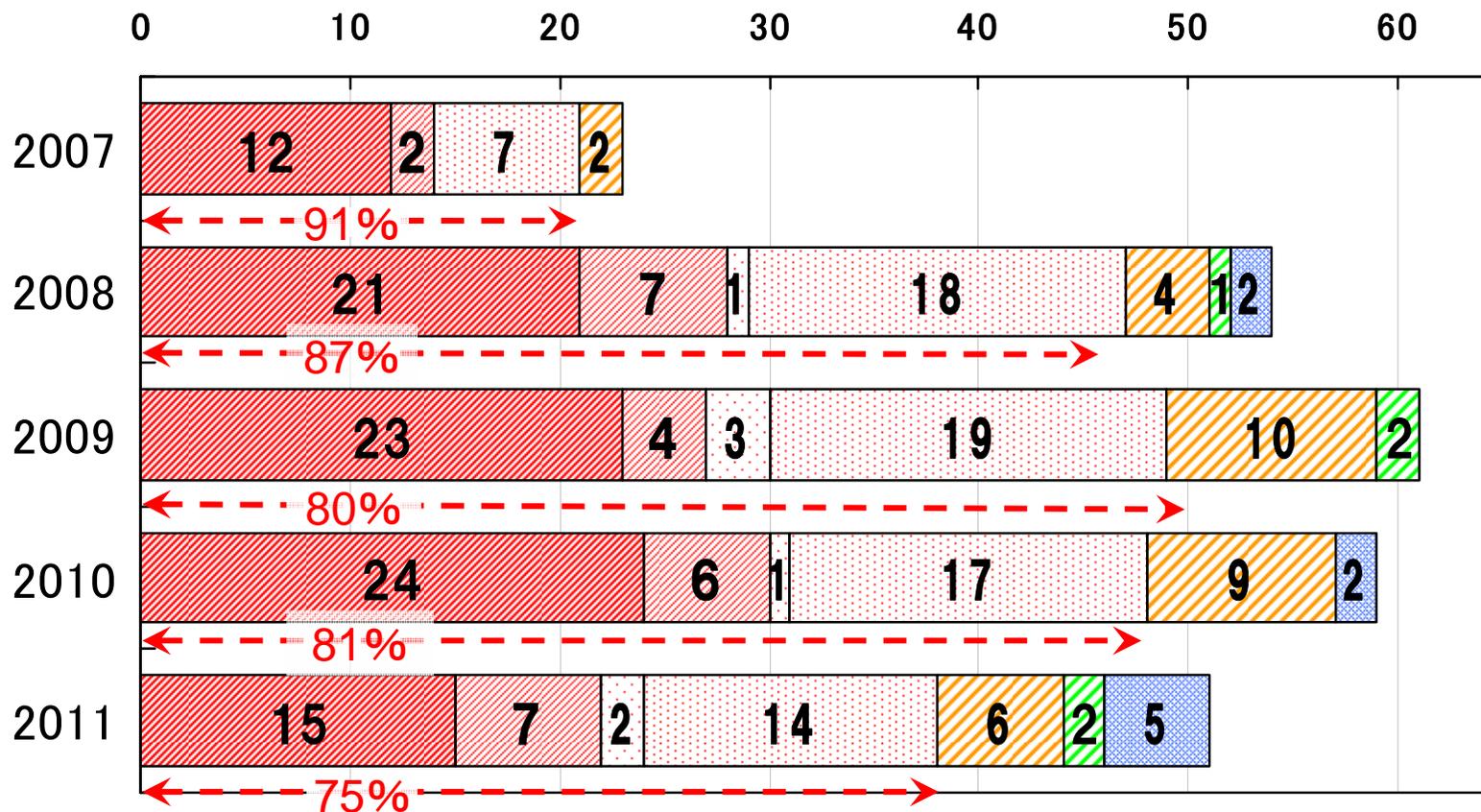


- 髄膜腫
- Glioma
- 下垂体腺腫
- 神経鞘性腫瘍
- 血管性腫瘍
- リンパ腫
- その他

- 髄膜
- 脳
- 脳神経・中枢神経
- 下垂体
- 松果体

院内がん登録 脳腫瘍 症例区分別登録数推移

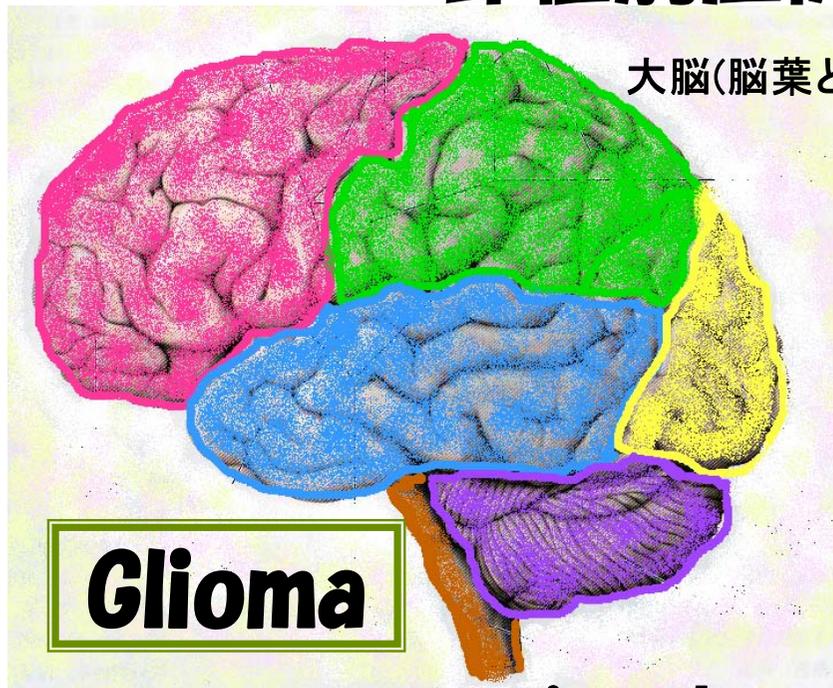
2007年～2011年
248例



- 診断と初回治療施行
- 他施設診断、初回治療決定施行
- 初回治療開始後もしくは再発症例
- 自施設で経過観察
- 診断後、他院を紹介
- セカンドオピニオン
- 来院中断
- 当院で治療を実施

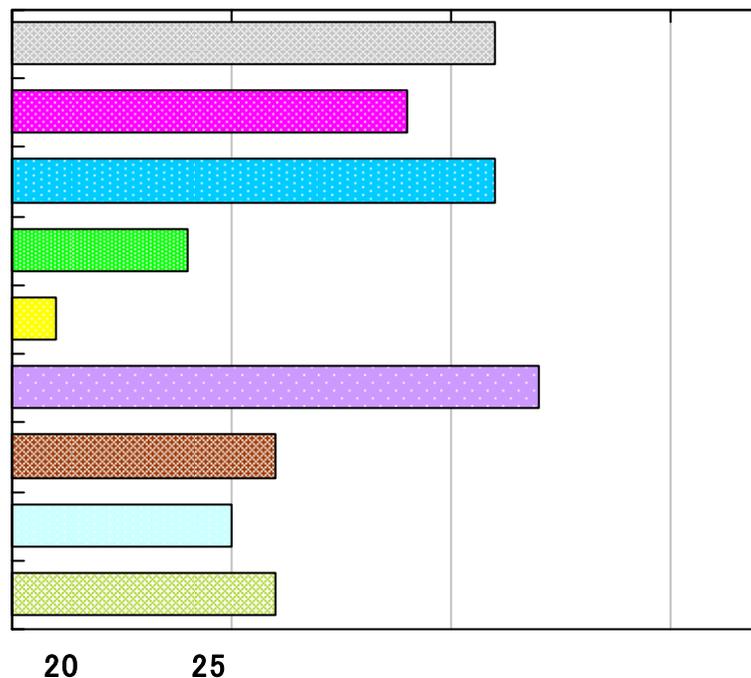
院内がん登録 脳腫瘍(初回治療を対象とする)

部位別症例数および治療法

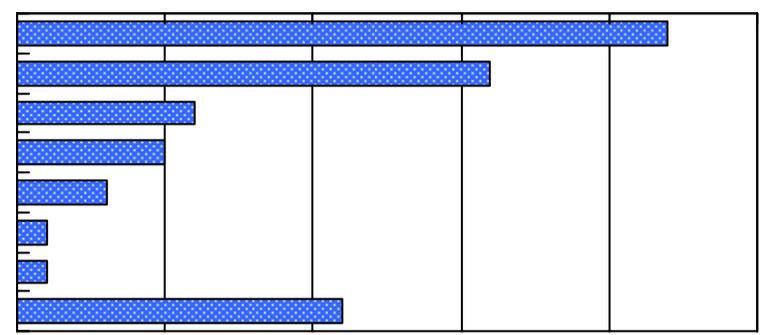


大脳(脳葉と脳室を除く)

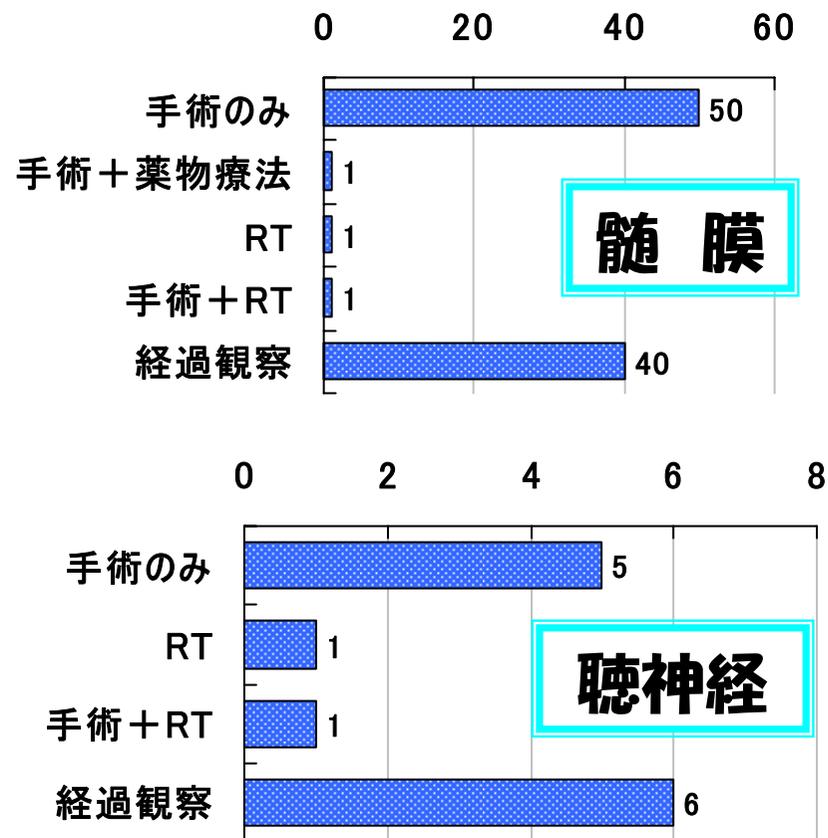
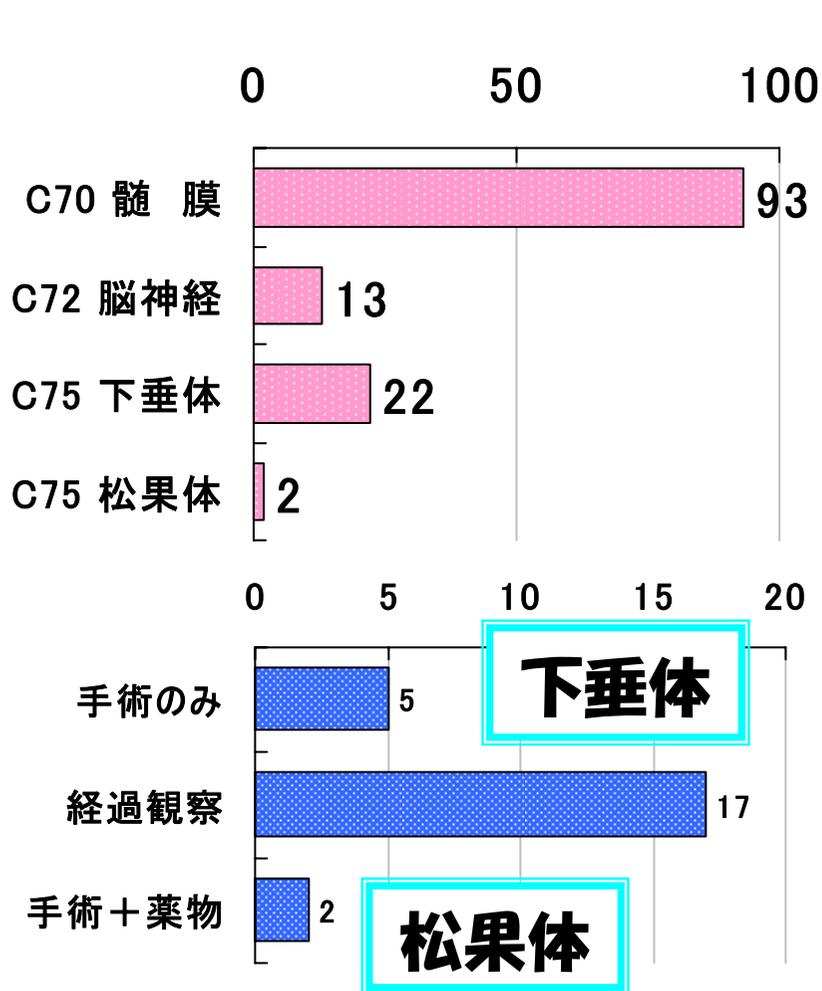
- 前頭葉
- 側頭葉
- 頭頂葉
- 後頭葉
- 小脳
- 脳幹
- 脳室
- 脳、NOS



手術のみ
手術+薬物療法
手術+CR
手術+CR+薬物療法
手術+CR+薬物療法+R
手術+経過観察

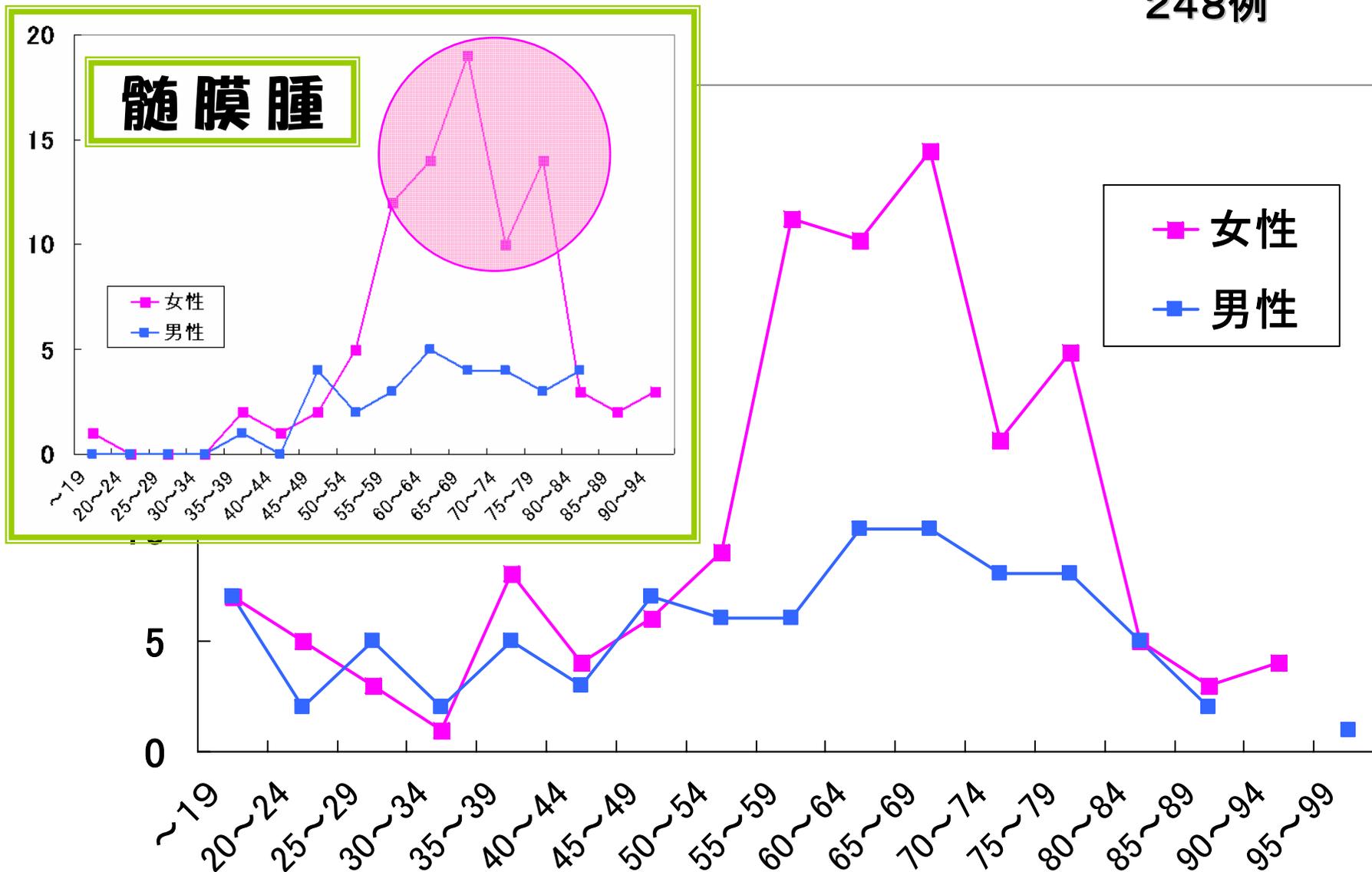


院内がん登録 脳腫瘍(初回治療を対象とする) 部位別症例数および治療法

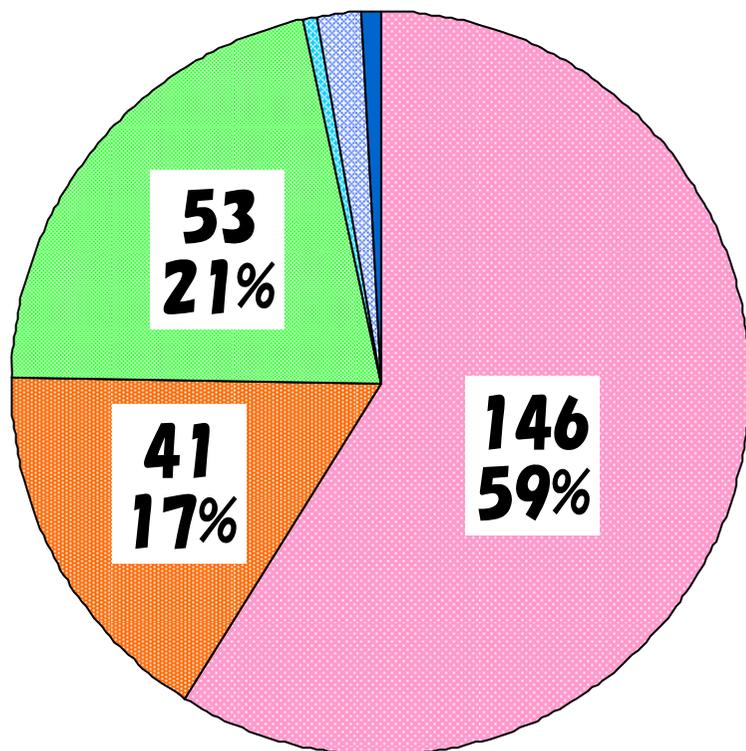


院内がん登録 脳腫瘍 年齢階級別罹患数

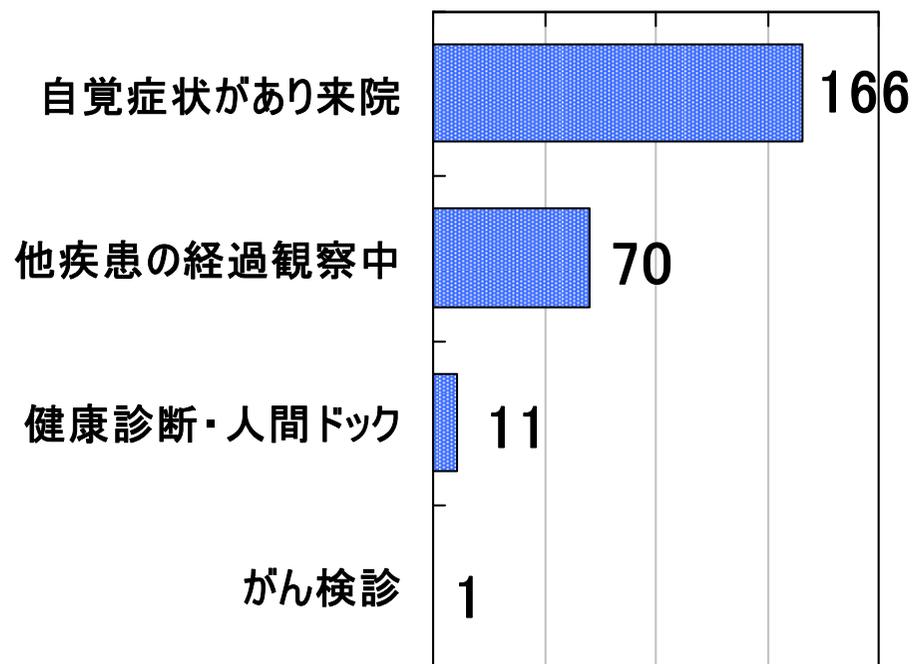
2007年～2011年
248例



脳腫瘍患者さんの 来院経路 ・ 発見経緯



0 50 100 150 200



- | | |
|-------------|-------------|
| ■ 他院よりご紹介 | ■ 他疾患の経過観察中 |
| ■ 自覚症状があり来院 | ■ がん検診 |
| ■ 健康診断 | ■ 人間ドック |
| ■ その他 | |

脳腫瘍患者さんの 居住地域別（医療圏別）割合

